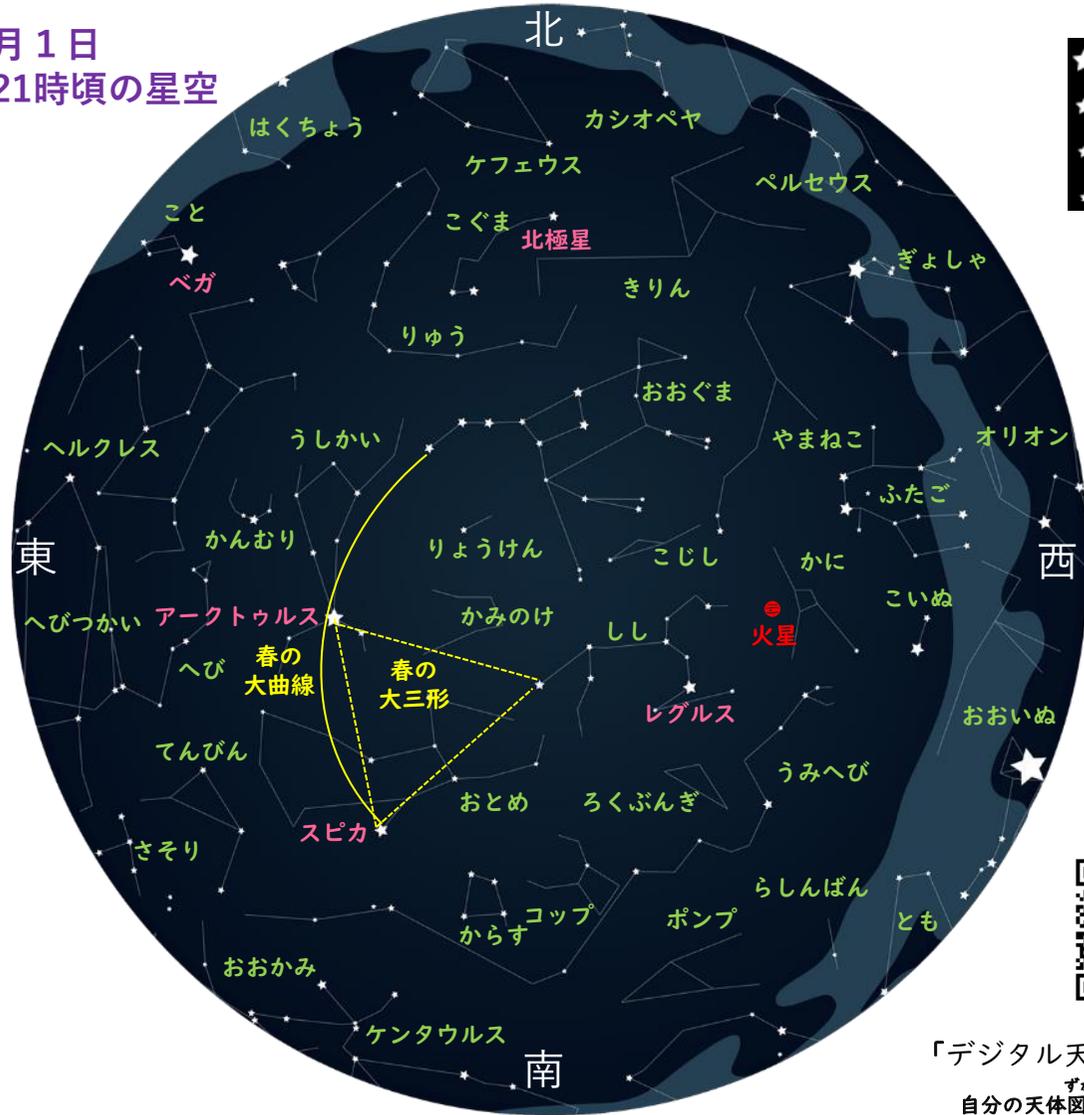


2025年4月・5月の星空
春の星座の中で位置を変える「火星」に注目！

5月1日
21時頃の星空



- ★ 1等星
- ★ 2等星
- ★ 3等星
- ★ 4等星



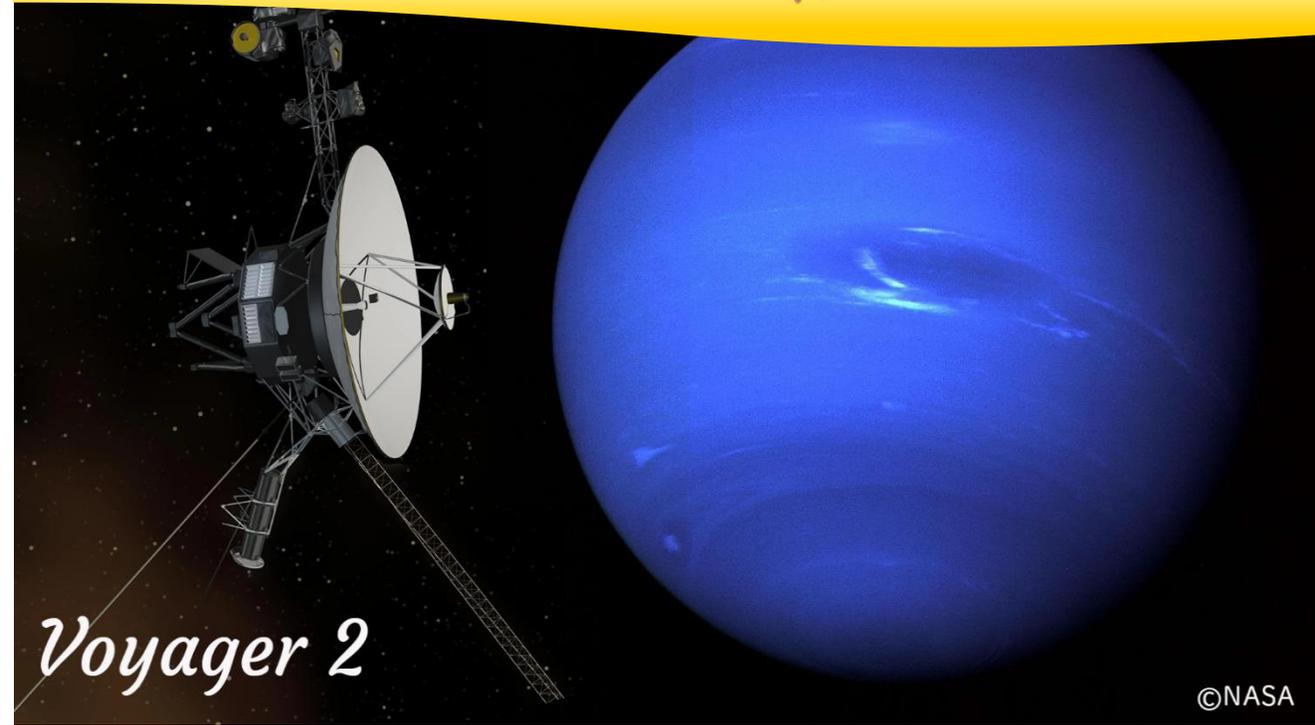
「デジタル天体収集帖」
自分の天体図鑑が作れる！

きたしんプラネタリウム

一星空・天文の話題とイベント情報

ブラックホール通信 つうしん Neo

2025年4月・5月
Vol.08



2025年 4月・5月 春の投影
うちゅうたんさ
今夜の星空と「宇宙探査」

プラネタリウム一般投影

大人400円 4歳から中学生200円 3歳以下無料
月・木～日・祝日 11:15、13:30、15:00
定員56人(当日券売) / 約45分

今夜の星空と季節のテーマを個性豊かな解説員がご案内します。

空の向こうに広がる宇宙の奥行と、探査機の現在地をめぐってみましょう。

あなたの推しは？
各年代を代表する探査機たち ©NASA JAXA

【1950年代打上げ】 初の人工衛星 スプートニク1号	【1960年代打上げ】 初の有人月着陸 アポロ11号
【1970年代打上げ】 太陽系グランドツアー ボイジャー1号	【1990年代打上げ】 土星探査機 カッシーニ
【2000年代打上げ】 サンプルリターン成功 小惑星探査機はやぶさ	【2010年代打上げ】 火星探査ローバー キュリオシティ

宇宙探査

宇宙のまだわかっていないことを
さぐり、調べること

ハードル 低

地上の望遠鏡で探査
すばる望遠鏡、ALMA など

宇宙望遠鏡で探査
ハッブル宇宙望遠鏡、JWST、XRISM など

天体を通り過ぎるときに探査
ボイジャー1・2号、ニューホライズンズなど

天体を周回・着陸して探査
カッシーニ、かぐや、ジュノー など

天体のサンプルを地球に持ち帰って探査
はやぶさ・はやぶさ2、スターダスト、MMXなど

高

人が行って有人探査 アポロ11号 など

次回 2025年6月・7月のプラネタリウム

初夏の投影 今夜の星空と「たなばた」
あなたがまだ知らない「たなばた」があるかも？

天体観望会

【自由参加】
申込不要・無料

望遠鏡で宇宙をみてみよう！

*雨天・曇天時中止 (WEBでお知らせ)

4/5(土) 19:30~20:30 ☆

5/4(日) 20:00~21:00 ☆・太陽観望会 14:00~14:45 ☆

場所: ☆印 7階 屋上広場、★印 1階 芝生広場

	日の出	日没	月の満ち欠け	
4/1頃	5:45	18:19		4月 5月
4/15頃	5:26	18:30	上弦	5日 4日
5/1頃	5:07	18:42	満月	13日 13日
5/15頃	4:55	18:53	下弦	21日 20日
5/31頃	4:46	19:05	新月	28日 27日

見つけた天体にチェック!

<input type="checkbox"/> 月	<input type="checkbox"/> 火星	<input type="checkbox"/> 春の大三角
<input type="checkbox"/> 金星	<input type="checkbox"/> 水星	<input type="checkbox"/> しし座
<input type="checkbox"/> 木星	<input type="checkbox"/> 春の大曲線	<input type="checkbox"/> おとめ座

惑星の見え方

水星	○(4月中旬下旬) / ○(5月上旬明け方東の空)
金星	△(4月明け方東の空) / ○(5月明け方東の空)
火星	△(4月夕方西の空) / △(5月夕方西の空)
木星	△(4月夕方西の空) / △(5月夕方西の空)
土星	×(4月) / △(5月明け方東の空)

ブラックホール通信Neo

編集発行:きたしんプラネタリウム

茨木市文化・子育て複合施設 おにクル7階

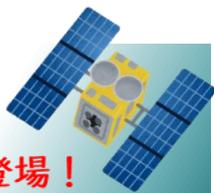
TEL 072-631-0296 (おにクルオフィス)

※本誌記載の日程や内容などは事情により変更となる場合があります。
詳細は公式ホームページでご確認ください。

〒567-0888 大阪府茨木市駅前三丁目9番45号



おにクルに
小惑星探査機 実物大模型
「はやぶさ2」登場!



探査機と並んで大きさ比べ! 講演会やペーパークラフト、
会場で遊べる「はや2すごろく」や特別投影も。

期間: 5/14(水)~20(火)

時間: 10:00~18:00

場所: おにクル1階オープンギャラリー

観覧: 無料



「小惑星探査機 はやぶさ2」とは

世界で初めて小惑星の物質を持ち帰ることに成功した、宇宙航空研究開発機構(JAXA)が打ち上げた小惑星探査機「はやぶさ」の後継機。

2014年12月3日に種子島宇宙センター大型ロケット発射場からH-IIAロケット26号機で打ち上げられ、地球近傍小惑星「(162173)リュウグウ」への着陸およびサンプルリターンを行いました。「はやぶさ2」の打ち上げ



© NORIHIDE SAITOU



模型写真 © ギガスター

宇宙を旅する「はや2」を
これからも応援しよう!

【株式会社ギガスター】

小惑星探査機はやぶさ2や火星衛星探査機MMXの模型展示などを通じて、広く一般市民への宇宙教育を進めている。代表の間瀬さんとその仲間たちが製作した「はやぶさ2」実物大模型は、今までに全国110箇所で開催されている。



模型製作中の間瀬さん

ここに注目! 「はやぶさ2」実物大模型の見どころ!

実物大模型の開発者・間瀬さん(右下写真)から模型の見どころを聞いてみました!

1 6方向、ぐるっと回って完全理解。ミッション実現のための装備たち!

前から・進路を見定めるカメラ、サンプルを地球へ送り届ける再突入カプセル横から・打ち上げ時の太陽光パドルの保持装置、たくさんの配管下から・所狭しと並び、観測装置やサンプリング装置、太陽光パドルの美しい配線後から・超高燃費のイオンエンジンの美しい光上から・地球との通信アンテナ、敷き詰められた太陽電池

2 地下物質採取の立役者たちが、個別模型で勢ぞろい!

・クレーター生成「衝突装置」
・クレーター生成の瞬間を激写した「分離カメラ」
・フラッシュで光る「ターゲットマーカ」
・サンプルを地球に届けるための「再突入カプセル」の構造

3 「地上はつらいよ!」~模型から学ぶ宇宙機固有の設計事情

・バランスをとるために展示はこの姿勢だけ
・太陽光パドルの「腕」の強さは実機の2倍で支えも必要
・太陽光パドル裏面の「補強パイプ」
・地震に備えた「免振スライド台座」

WEB申込 4/1(火)~
「はやぶさ2」講演会 5/17(土)

爆発のスペシャリスト、村田博士登場!

ロケットと宇宙科学が大好きで開発畑に飛び込んだ筋金入りのロケット・ボーイ村田博士に、はやぶさ2の開発秘話やその科学的役割を熱くわかりやすくお話しいただきます。



村田 健司 博士(工学)
戸田建設株式会社 本社 土木技術部 発破技術顧問
(国立大学法人)秋田大学 火薬学 非常勤講師

宇宙探査・研究を支える技術者。
「はやぶさ2」に搭載されたSCI(小惑星表面に人工クレータを作る装置)などの開発実験を担当

- ・村田博士による はやぶさ2模型 特別解説
- ・トワイライト投影 「HAYABUSA BACK TO THE EARTH」
- ・はやぶさ2 ペーパークラフト工作

「きたしんプラネタリウム情報」

1. 利用案内(年間ガイド) 年1回発行
1年間の一般投影のテーマやイベントの概要
2. ブラックホール通信Neo 2か月に1回発行
星空・天文の話題を解説員が分かりやすく紹介
3. イベント情報 プラっと! 4か月に1回発行
特別投影やサイエンスアワーの詳細

サイエンスアワー

[Medium] 100円 / 当日券売 10:30、14:20

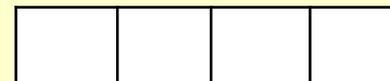
4/12(土) 『じゃぼん玉であそぼう』

[Light] 無料 / 開催中自由参加

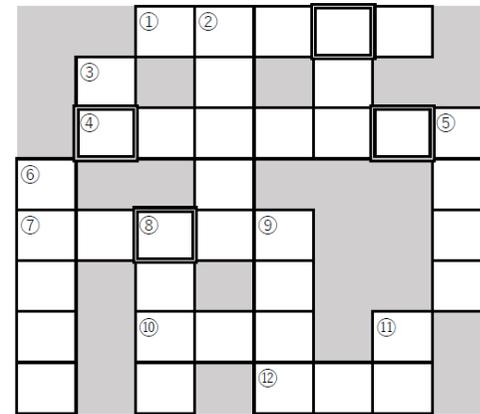
4/27(日) 14:00~14:45 『ペーパークラフト』
5/17(土)・18(日) 10:00~16:00 『はやぶさ2』

詳細は、「HP」またはイベント情報誌「プラっと!」

きたしんプラネタリウム
クロスワードパズル Vol.08



二重で囲まれたマスの文字を並べ替えてできることばは?



縦のヒント

- ② 遊園地にある海賊船型の乗り物
- ③ おにクルは最寄駅から〇〇10分
- ⑤ 探査機はやぶさのターゲット
- ⑥ 新橋から豊洲までを結ぶ乗り物
- ⑧ りょうけん座の綱を持つ星座
- ⑨ よく売れているもの
- ⑪ 米国はドル、日本は〇〇

横のヒント

- ① おにクルがある市
- ④ 北の方位の目印になる星
- ⑦ 探査機はやぶさ2のターゲット
- ⑩ ハシトやハシボンなどがいる
- ⑫ 月は月面、地球は?

解説員のひとことコラム vol.08 テーマ: 推し星座 南十字座 今回の担当: みはり

4人の解説員の「推し天体or星座」をご紹介します!



推し星座、いや、思い出深い星座という「みなみじゅうじ座」でしょうか。以前の勤務先の投影でみなみじゅうじ座を取り上げるようになったのですが、当時まだ本物を見たことがなかったのです。

そこでやってきたのは沖縄県の八重山諸島。ところが来る日も来る日も曇天。カメラを持つはずの手にはいつの間にか泡盛が...

そして迎えた滞在最終日。この日も曇天かと思いきや、雲間からポツリ、またポツリと星が見えてくるではありませんか。数十分後にはまさに満天の星。圧巻の光景でした。もちろん、みなみじゅうじ座の姿も拝むことができました。沖縄から見た場合、十字の1番下の星は、水平線から目一杯伸ばした指1本分程度の高さしか見えず、水平線近くまで晴れていないと観察できないのです。数年後に南半球で苦労なく十字の姿を見ましたが、やはり国内で見の方がありがたみが増します。沖縄での見ごろは年末~GW、ぜひ観察チャレンジしてみてください。



特別プラネタリウム 定員56人

ちびっこ投影

WEB申込

4月分: 4/1(火)~5月分: 5/1(木)~ 10時~

小さなお子さまのための投影
4/19(土)・21(月)・5/17(土)・24(土)
10:15~10:45 約30分

要観覧料 大人400円 4歳から中学生200円 3歳以下無料



スペシャル投影

『トワイライト投影』 当日券売 約45分/要観覧料
HAYABUSA -BACK TO THE EARTH-
小惑星探査機「はやぶさ」の感動のドキュメンタリー番組
4/6(日)・27(日)・29(祝・火)
5/4(日)・5(祝・月)・11(日)・18(日) 16:15~17:00



プラネタリウム100周年記念事業【中継】 約90分/一律500円

『茨木と世界のプラネタリウム100年』 WEB申込 5/1(木) 10時~
ドイツでプラネタリウムが生まれて100年。
共に歩んできた茨木のプラネタリウムのこれまでとこれから。
※今夜の星空の解説はありません
5/24(土) 18:30~20:00



きたしんプラネタリウム
88星座カタログ☆3
vol.08 おとめ座



おとめ座は、ギリシャ神話では農業の女神デーメテルまたは冥界の女王ペルセフォネーがモデルとされています。1等星スピカは、女神の左手の穂先に純白な輝きを放っています。うみへび座に次ぎ、全天で2番目に大きい星座です。